

2025年 FISU World University Games 日本代表選手選考方針

2025年World University Games (以下、WUG) (7月25日～27日、ドイツ・デュイスブルグ) 日本代表選手は、以下に示すとおり、複数のステップで構成される選考を経て決定します。また、WUGの選手選考におけるエルゴ記録は2025年U23/Sr. 世界選手権日本代表選手選考にも用いますので、U23/Sr. 世界選手権出場も希望している選手は、WUGとの併願ができます。

なお、2024年12月に発表予定の『強化活動における協会総括』に伴い今後追記、変更する可能性がございます。加えて、今後、世界情勢の変動等日本ローイング協会がコントロールできない事由が生じた場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。

日本代表選手選考について

A. 選考方針

(1) 目標

Final A進出を目標とします。

(2) 派遣対象種目

WUGの派遣対象種目・派遣人数は、選考結果をもとにJARA内で選考、決定し、日本オリンピック委員会（以下 JOC）へ推薦することといたします。2025年WUGにはJOC折衝等で確定した派遣選手数に応じて以下のクルーを派遣予定です。

男女シングルスカル、男女ダブルスカル、男女ペア、男女フォア

※なお、選考結果により男女混合クオドルプルスカルに出場する可能性があります。

(3) 参加資格

① 参加年齢：18歳以上25歳以下（2000年1月1日～2007年12月31日生）。

② 参加条件：大学在学者または2024年1月1日以降に大学を卒業した者。

上記①②は、2025年度に新たに大学1年生（18歳）となる選手も参加条件に加わります。なお、ペアの場合、ペアの両選手がWUGの参加資格条件に当てはまっているクルーのみを選考対象といたします。

(4) ナショナルチーム編成

2025年4月のWUGナショナルチーム選考レース（Small Boat Selection (SBS)）で選考された選手はWUGナショナルチームメンバーとして認定されます。WUGへ派遣するクルーの編成は、SBSの順位、合宿における評価レースの結果等により決定します。

各選手はSBSのエントリー時にスカル又はスウィープを選択します。WUGナショナルチームメンバーに選ばれた後は、原則として、選択したカテゴリーの種目に出場することになります。ただし、派遣種目の関係上、スウィープで選ばれた選手が、何かしらの理由によりペアが解散した場合など、特段の事情がある場合には派遣カテゴリーを変更することがあります。

(5) 評価

2025年3月までの個人及びクルーの評価に関しては、競漕条件（風、波、流れ）を考慮し、Ideal Timeに対する割合(%IDT) を用います。

B. 選考ステップ

(1) 選考スケジュール

2025年WUGナショナルチーム選考のステップは以下の流れとなります。

① 2024年12月7日（土）～22日（日）の2000mエルゴの記録提出（〆切2024年12月23日（月））

② 2025年2月8日（土）～16日（日）の2000mエルゴの記録提出（〆切2025年2月17日（月））

③ 2025年3月4日（火）WUGナショナルチームチーム選考レース予選タイムトライアル

④ 2025年3月15日（土）～17日（月）WUGナショナルチームチーム選考レース（SBS）

⑤ 2025年4月以降 合宿での評価レース（実施する可能性がある）

(2) 2000mエルゴ記録の報告について

①2024年12月7日（土）～22日（日）及び②2025年2月8日（土）～16日（日）に各団体・個人で2000mエルゴタイムトライアル各団体・個人で行って下さい。それぞれ提出締切日（①については2024年12月23日（月）、②については2025年2月17日（月））までに、その記録及び体重を証明する写真を添付し、所定のフォーマットで提出（送信）してください。また、体重はエルゴ測定の2時間～1時間前の体重を0.1 kg単位で測定してください。①及び②の両方提出が必要です。

エルゴ記録のうち、2000mエルゴタイムトライアルのどちらか一方で体重別エルゴ基準（92%ErgoIDT）以上のタイムを出した選手の内男女スカル、男女ペアそれぞれ上位より20クルーは、下記選考ステップ（3）（WUGナショナルチーム選考レース予選タイムトライアル）に参加することが出来ます。記録提出時に必ず「身長」及び「体重」、「スウィープもしくはスカルの種別」を記載するようお願いいたします。

(3) WUGナショナルチーム選考レース予選タイムトライアルについて

WUGナショナルチーム選考レース予選タイムトライアルは、以下の概要で実施します。

日程：2025年3月4日（火）【予備日：2025年3月5日（水）】

場所：戸田ボートコース

選考方式：2000mタイムトライアルレースを2回実施し、2回のタイムの平均でランキングを作成し、男女スカルよりそれぞれシニア・U23カテゴリー（WUG併願含む）合わせて最大24名、男女ペアよりそれぞれシニア・U23カテゴリー（WUG併願含む）合わせて最大18クルーを選抜します。各カテゴリーの選考人数はIdeal Time（表）に対する割合（%IDT）を用いて決定します。なお、本タイムトライアルはシニア、U23世界ローイング選手権日本代表と合同で選考します。

参加資格：上記(2)に基づき選出されたクルー。

(4) WUGナショナルチーム選考レースについて

WUGナショナルチーム選考レースは、以下の概要で実施します。

日程：2025年3月15日（土）～17日（月）【予備日：2025年3月18日（火）】

場所：海の森水上競技場

選考方式：2000mレース（World RowingプログレッションシステムWorld Cup方式）

種目：男女シングルスカル、男女ペア。

選考方法：WUGナショナルチーム選考レースの順位により、2025年WUGナショナルチームメンバーを決定します。各カテゴリーの選考人数は、それぞれのゴールタイムを%IDTに変換し、そのランキングを用いて決定します。全カテゴリーを通しての選考人数は、強化委員会が目標と照らし合わせ総合的に判断します。

(5) 合宿及び国際大会における評価レースと最終決定スケジュール

WUGへの派遣クルーは、WUGナショナルチーム選考レース（SBS）の結果により決定します。なお、クルー編成のため、2025年4月以降の合宿での評価レースを実施する可能性があります。評価レースを実施する場合には、実施確定次第、発表いたします。

C. その他

(1) 疾病や弔事等やむにやまれぬ事由への対応について

日本代表候補選考プロセスや合宿で高いパフォーマンスを示したと強化委員会が認めた選手が疾病や弔事等やむにやまれぬ事由によりWUGナショナルチーム選考レースや評価レースに出漕できなかった場合は、強化委員会の判断により、次のステップに進める可能性があります（強化委員会の指示に従い、診断書等当該事由を証明する書面の提出が必要となります。）。

(2) 心電図検査結果の提出について

World Rowingの競漕規則に従い、WUG日本代表選考会参加者は、心電図検査結果の提出が必要となります。なお、所定の期間以内（23歳未満は3年以内、23歳以上は5年以内）に心電図結果を提出したことのある選手はその提出が免除されます。

(3) **2025年シーズンのIDTについて**

2025年シーズンのIdeal Time (IDT) は、2024年11月28日 (木) 発表の「2028 Ideal Times Table」となります。

→ https://www.jara.or.jp/kyoka/current/2028ideal_times_table.html

(4) **2025年U23ローイング世界選手権との大会日程の重複**

WUGの大会日程が、現時点で2025年U23ローイング世界選手権の大会日程と重複していることから、『2025年3月15日 (土) ~17日 (月) ナショナルチームチーム選考レース (SBS)』までには該当カテゴリーの併願選手に対して優先して希望する大会の意向確認を行う予定です。

(5) **JOC派遣手続き**

WUGナショナルチームメンバーとして認定以降、該当大会に派遣される可能性のある選手、スタッフに対して日本オリンピック委員会 派遣手続きを実施します。

また、大会開始一ヶ月までにメディカルチェックも予定しておりますのでご協力お願いいたします。

以上